

平成21年10月5日(月)

中学校長様
体育主任様
バスケットボール部顧問様

京都市中学校体育連盟バスケットボール専門部
専門部長 三宅 清三
専門委員長 岩崎 広行

平成21年度バスケットボール新人大会順位決定リーグ戦の運営について

平素は専門部の運営に御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。さて、平成21年9月8日付の案内文の中で問い合わせが何件かありました。原則として、当該校で学年閉鎖や学級閉鎖の状況にあり学校全体で同じ条件での全クラブ停止により、出場が困難な場合に限りです。今までに申し出があった分とその対応の一部を下記のように示します。また、順位決定リーグについての取り扱いについて下記のようにお願いしたいと思いますのでよろしく申し上げます。

記

- 予選リーグ中の問い合わせと実際の対応例
 - (例1) ある学年が学年閉鎖になり全クラブがクラブ停止になった。→日程を変更した。
 - (例2) ある学年が学年閉鎖になったがクラブについては当該学年のみクラブ停止となりクラブ活動は通常に行われていた。しかし、試合前日になりバスケットボール部員の中で新型インフルエンザにかかり部員数が5人を下回ってしまった。
→棄権扱いとした。(学校側としては全体のクラブ停止にしていなかったため怪我等で試合に参加できないと同等に扱った。)
- 順位決定リーグの対応について
予選リーグに準じて原則を基準として当該校の校長の申し出によって判断させていただきます。また、実際に変更時は相手校を含め専門委員会で迅速に対応しますが、連絡にも最低の時間が必要です。10月11日・12日の試合分につきましては**10月9日(金)12:00までに競技委員長坂田(京都光華中:325-5247)に連絡をしてください。**(専門委員長校は秋季休業中で連絡できません。)
- 決勝トーナメント抽選会について
9日(金)の12:00現在で確定します。(以降の問い合わせでは原則延期を認めないため)従って変更が生じた場合は11日・12日の各会場で抽選会の延期をお知らせすることになりますのでよろしく申し上げます。また、協会のHPでもお知らせします。(延期の日時は未定になります。)

中体連からも「棄権扱いになることもあるかもしれないが、できるだけ生徒が試合をできるように最大限の配慮をしてほしい」と言われております。このことを元に専門委員会では運営を致しております。相手校を含め全体にご迷惑をおかけしているところもあるとは思いますが、特例中の特例として理解していただき御協力をよろしく申し上げます。また、決勝トーナメントの運営につきましては検討中ですが、予選リーグと同等にできない場合も考えられます。抽選会のときに連絡しますので御協力をよろしく申し上げます。